

★幅広の中アジは
引きも味覚も満点



▲タナは底から2メートル前後



冬でも手堅いライトアジ

東京湾奥葛西橋出船

撮影◎竹川啓二



▲慣れた人で30~40尾



▲ハリが外れそうなときはタモで取り込もう



▲食いが立つとダブルも
▲貸し竿の初心者も10尾以上の釣果



▲ハリに近い位置でハリスをつかみ、力まずスイツと抜き上げよう



▶貸しビシはオモリ40号のライト用、船宿仕掛けはハリス2号2本/バリ
◀付けエサはアイソメとイカタン付き



▲本牧沖はカサコがよく交じる
◀マダコも登場
▶クロダイも船中9枚上がった



ライトアジは手軽で手堅い人気ターゲット。午前・午後の半日船やショート船もあるが、一日船でのんびりたっぷり初釣りを楽しむのはいかがだろう。東京湾奥葛西橋の第二泉水も一日船で出船しており、目下は横浜〜本牧沖の水深20メートル前後を狙い、25〜30センチ級の中アジ主体にトップで40〜50尾ほどと安定して釣れている。冬のアジは脂が乗って味覚も抜群。ポイントによっては良型のクロダイも食ってくるから気が抜けない。乾いた寒風が吹くこの時期は干物作りにも最適だ。(詳細は56ページ参照)



◎東京湾奥葛西橋・第二泉水
小倉 裕士船長